


# 町有車両を売却いたします

町では、1台の車両の売却を予定しています。入札は下記の要領で行いますので、購入をご希望の方はご参加ください。

<p><b>売払い車両</b> 集中管理車両 1台 車名:トヨタヴィッツ 4WD AT車</p> 	<p><b>種類</b>: 小型乗用自家用車両 5人乗り <b>排気量</b>: 1.29 L <b>年式</b>: 平成16年 <b>走行距離</b>: 279,443 km <b>車検</b>: 車検切れ <b>その他</b>: キズ・凹み有り</p>
--	--

●入札方法 一般競争入札  
●入札執行日時 令和元年10月25日(金) 午前9時  
●入札執行場所 津別町字幸町 林業研修会館 2階 研修室  
●入札物件の縦覧 日 時: 令和元年10月17日(木)・10月22日(火) 午前9時から午後3時までの間  
場 所: 津別町字豊永20番地 豊永バス車庫  
※縦覧を希望される方は、事前に下記の連絡先に申し込みをお願いします(期間厳守)。

●その他  
①入札書は縦覧の日以降にお渡ししますので、お申出ください。  
②入札額は消費税抜きの金額を記入してください。契約は落札額に消費税10%を加算した額で締結します。  
③売買契約の締結後は、速やかに代金を納入していただきます。  
④車両に書かれている文字やマークなどは、購入者において削除してください。  
⑤車両の移転等手続きは、購入者が行ってください。  
⑥その他の事項については、町の入札実施要領によります。  
⑦車両の引渡しは、代金納入後に行ないます。  
※ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ・入札と縦覧の連絡先 建設課道路河川係 ☎76-2151(内線252) 入札車両名: 集中管理車両



『第24回つべつ日本フィルセミナーコンサート』(主催 津別町民芸術劇場)が、9月1日、中央公民館で開催されました。日本フィルハーモニー交響楽団の団員が講師となり、全国の主にアマチュアオーケストラで活躍する楽器奏者を指導する「つべつ日本フィルセミナー」最終日に、受講生と講師が「つべつ日本フィルセミナーオーケストラ」を結成し、練習の成果を披露するコンサートです。

第1部では、津別中学校吹奏楽部に日本フィルの講師陣が加わり、和田直也作曲「フラワークラウン」を演奏。続いてセミナーオーケストラが、チャイコフスキー作曲「白鳥の湖よりワルツ・他」を演奏しました。

第2部では、チャイコフスキー作曲「交響曲1番ト短調」の冬の日の幻想」が演奏され、観客はオーケストラならではの迫力と美しい音色を満喫しました。

## 受講生と講師がオーケストラを結成 日本フィルセミナーコンサート開催

## フラット35と連携して定住促進 町と住宅金融支援機構が協定締結

9月4日、「フラット35/子育て支援型・地域活性化型及び津別町新ふるさと定住促進奨励金に係る相互協力に関する協定締結式」が、林業研修会館で行われました。町の定住促進奨励金事業と連携して住宅金融支援機構が長期固定金利住宅ローン・フラット35の金利引き下げ(当初5年間、年0.25%)を実施することにより、住宅購入を支援し、地域活性化を促進することが目的です。

締結式では、住宅金融支援機構の堀越拓治北海道支店長と佐藤町長が協定書を取り交わし、相互協力を確認しました。



協定書を手にする住宅金融支援機構・堀越北海道支店長(右)と佐藤町長

## もしもに備えて応急手当を学ぶ 町民救急医療教室を開催

9月12日、町民会館で「町民救急医療教室」(主催 美幌医師会/美幌・津別広域事務組合消防本部/美幌薬剤師団)が開催されました。令和元年度救急医療週間に伴う事業の一環で、第一部は、津別病院の山口浩史外科医長が、「外科応急処置について」と題した救急医療講演を行いました。第二部では、津別消防署及び津別病院の職員による応急手当実技指導が行われ、参加者は応急手当の方法を学びました。



応急手当実技指導の様子

## 相生鉄道公園の列車再塗装プロジェクトへの協力ありがとうございました！

令和元年7月22日から、ふるさと納税型クラウドファンディングで相生鉄道の列車再塗装費用の寄附金を募集しておりましたが、8月31日で寄附金の受付を終了いたしました。

寄附金総額(74名) 130万6000円

津別町の皆様だけではなく、全国にいらっしゃる津別町ゆかりの方々からも「ふるさと津別のために」「津別の発展のために」「これからも相生鉄道のために」「これからも相生鉄道を残して欲しい」という温かいメッセージと共に多くの寄附金をいただきました。

寄附をしてくださった皆様、友人・知人にPRしてくださった皆様、ご協力ありがとうございました。

相生の列車は、寄附金を使わせていただき、再塗装を実施し、10月末の塗装完了を予定しております。甦る相生の列車の雄姿をお楽しみに！

問い合わせ先 産業振興課商工観光係 ☎76-2151(内線258)

地域おこし協力隊の活動日記

71 地域おこし協力隊の3年間

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと感じたことをつづります。

津別町の地域おこし協力隊に着任し今年で3年が経過し、年内で任期を終えることとなりました。相生を拠点にホームページ・ウェブサイトの制作やチラシ・ポスターのデザインを行い、今日までに津別町ならびに地域の皆様からの様々なプロジェクトやお仕事のご依頼を頂き、充実した日々を送ることができました。

ふるさと納税のパンプレットや相生の人気名物スイーツ「クマヤキ」をはじめ、全国的にも希少な史跡が残る相生の鉄道公園の周辺案内や、町への移住促進に関する事業、オホーツク・道東地域の企業様のウェブサイトや

広告物の制作に携わらせて頂き、地域を支える皆様と出会い、共に考え作り上げ、デザインや宣伝媒体の力で微力ながらもお力添えが出来るよう努めて参りました。

生まれ育った町や地域とは違う、津別町におけるこれまでの歴史やこれからの可能性を感じることができ、自分にとっての故郷をまたひとつ増やすことができました。

お世話になった方々へこの場を借りて深く御礼申し上げます。本当にありがとうございます。これまでの経験を活かして、これからの歩みに繋げて参りたいと思います。

須藤 峻

2016年に地域おこし協力隊として津別町に移住。ホームページ・ウェブサイトやチラシ・ポスター等の広告媒体を制作しております。

